

2022年11月11日
すみだ北斎美術館

展覧会開催のお知らせ

企画展 北斎かける百人一首

『百人一首』と北斎の力が掛け合わされた作品や、『百人一首』に関する浮世絵、約105点を展示

すみだ北斎美術館では2022年12月15日（木）から2023年2月26日（日）まで企画展「北斎かける百人一首」を開催いたします。

『百人一首』は、江戸時代中期頃までに一般教養として広く浸透し、次第に狂歌や見立ての形で流通するようになったことで、より存在感を増していきます。そのような中、誰もが知る『百人一首』の歌を絵にして内容を解説する趣旨により、北斎最後の大判錦絵シリーズ「百人一首乳母かゑとき（ひやくにんいっしゅうばがえとき）」は企画され、27図が出版されました。北斎は歌や歌人の一般的な伝承やイメージに独自の発想を盛り込み、北斎ならではの世界観を表現しています。本展では「百人一首乳母かゑとき」シリーズから当館が所蔵する23図を展示するほか、江戸時代の『百人一首』事情なども紹介しながら、『百人一首』に関する作品約105点を幅広く展覧。『百人一首』と北斎の力が掛け合わされた作品をご紹介します。



左：葛飾北斎「百人一首うばがゑとき 僧正遍照」（前期）、右：葛飾北斎「百人一首宇破か縁説 貞信公」（後期） いずれもすみだ北斎美術館蔵

『百人一首乳母かゑとき』の表記について

- ・シリーズ全体を指す場合は、本展では「百人一首乳母かゑとき」の表記で統一しています。
- ・個別の作品名及び解説は、画中に書き込まれている表記を優先しているため、シリーズ名や通例の和歌・歌人名の表記と異なる場合があります。

■展示構成

序章 『百人一首』の成立／第1章 『百人一首』の普及／第2章 『百人一首』の発展／第3章 描かれた『百人一首』

■本展の見どころ

見どころ（1） すみだ北斎美術館が所蔵する「百人一首乳母かゑとき」シリーズを前期・後期あわせて23図展示します。北斎によって色鮮やかに表現された『百人一首』をお楽しみください。

見どころ（2） 江戸時代には広く浸透していた『百人一首』。歌仙絵や狂歌のモチーフなど、様々な形で浮世絵にも登場しています。当時の『百人一首』事情を北斎や門人の浮世絵作品からご紹介します。

見どころ（3） ご来館いただいた方限定！『百人一首』の一覧や歌人の関係性を紹介する補助資料を配布します。『百人一首』と展示作品を照らし合わせながらご鑑賞ください。



報道関係の
お問い合わせ先

すみだ北斎美術館 広報・プロモーショングループ
野田 / 中原 / 林（アシスタント高橋）
TEL：03-6658-8991 / FAX：03-6658-8992
Email：hm-pr@hokusai-museum.jp



第1章 『百人一首』の普及

『百人一首』は、江戸時代中期頃になると解説付きの書物が数多く出回るようになり、また教科書や手習いの見本にも取り入れられるなど、一般教養として広く浸透していきます。さらにポルトガルから伝来した「カルタ」と結びつき、百人一首かるたとしても広まったことで、より親しまれる存在となりました。本章では、教材として使用された『百人一首』や、かるたとしての『百人一首』から、江戸時代の人々が『百人一首』に抱いていたイメージをご紹介します。

注目！教材としての『百人一首』



溪斎英泉『日用雑録婦人珠文匣 秀玉百人一首小倉菜』すみだ北斎美術館蔵（部分）（頁を替えて通期展示）

左：紫式部（前期）、右：清少納言（後期）

本書は『百人一首』の絵入りの注釈書で、江戸時代の女性の教養書として出版されました。『百人一首』の歌人や歌意について、1ページずつ挿絵とともに解説しています。北斎と親交のあった浮世絵師・溪斎英泉（けいさいえいせん・1791-1848）が挿絵を担当しています。前期に紫式部のページ、後期に清少納言のページを展示します。

注目！かるたとしての『百人一首』



葛飾北斎「美人カルタ」すみだ北斎美術館蔵（後期）



6人の美人たちが百人一首かるたの「散らし取り」をしている様子が描かれています。詠み手として『百人一首』の解説書を詠む十二単姿の美人、姿勢を低くして集中している美人、立ち上がって札全体を見渡している美人などが描かれ、場が白熱している様子が伝わってきます。



抱亭五清「美人と花籠図」すみだ北斎美術館蔵（前期）

本作は、細身で目のつりあがった独特の美人画を多く描いた北斎の門人・抱亭五清（ほうていごせい・?-1835）による肉筆画です。美人の着物の帯はかるた札を散らしたような文様が描かれており、中には『百人一首』の歌や、『拾遺和歌集』の歌が確認できるものもあります。

第2章 『百人一首』の発展

一般教養やかるた遊びとして広く浸透した『百人一首』は、滑稽なものが好まれる世の流れに従い、歌をもじった狂歌や、歌人になぞらえて描いた作品、優れたものを100選ぶ形式を利用した書物など、多様な形で流布し、一層存在感を増していきます。本章では、『百人一首』の歌人を見立てた姿が描かれた作品や、歌をもじった狂歌の作品、『百人一首』の形式を利用した作品をご紹介します。

注目！申年、「さるや」、猿丸太夫を掛けた摺物



葛飾北斎「楊枝屋店先」すみだ北斎美術館蔵（前期）



摺物（すりもの）とは趣味人がお金を出し合い制作したプライベートな配り物を指します。本作は、美人の看板娘を置いて楊枝や酒中花などを売る、楊枝屋の店先の様子を描いた申年の摺物です。江戸時代、楊枝屋を「さるや」と呼んでいたことに因んで、店の奥には楊枝を持った猿が描かれています。『百人一首』の歌人・猿丸太夫と歌をもじった狂歌も添えられています。

第3章 描かれた『百人一首』

「百人一首乳母かるとき」は、「冨嶽三十六景」や「諸国名橋奇覧」に続いて制作された北斎最後の大判錦絵シリーズで、錦絵27図が出版されました。『百人一首』の歌の意味を大人が子どもに説明する主旨で企画され、「乳母が絵解きをする」の意からこの名称がついています。北斎は歌や歌人の一般的な伝承やイメ

ージに独自の発想を盛り込み、北斎ならではの世界観を表現しています。

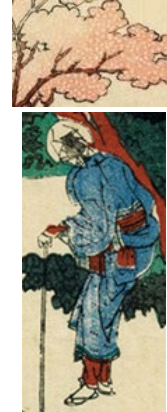
本章では「百人一首乳母かゑとき」シリーズから、すみだ北斎美術館が所蔵する錦絵 23 図を前期・後期にわけて展示します。さらに、北斎や門人が、紫式部や西行など『百人一首』の歌人をモチーフに描いた作品をご紹介します。

必見!! 「百人一首乳母かゑとき」シリーズ

花の色はうつりにけりないたつらに
わか身よにふるななかめせしまに



葛飾北斎「百人一首うはかゑとき 小野の小町」すみだ北斎美術館蔵（前期）

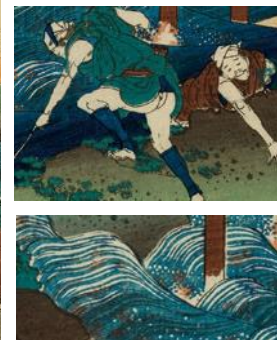


本図は『百人一首』の小野小町の歌を主題に春の農村の日常風景が描かれ、毎年咲いては散る儂い桜と、平凡な日常を過ごしながら年老いていく小町自身の姿を対比した歌意が絵で表されていると考えられています。中央の桜の木の下には歌に詠まれた小町本人を彷彿とさせる老女が描かれています。また、「色はうつりにけり」から、染め物をする人の姿もあります。

千早振神代もきかず龍田川
からくれなゐに水くくるとは



葛飾北斎「百人一首乳母かゑ時 在原業平」すみだ北斎美術館蔵（後期）



本図は『百人一首』の在原業平の歌を主題に、江戸時代の人々が、紅葉の名所として知られる竜田川の景観を楽しむ様子が描かれています。北斎は水面のうねりを誇張し、山や橋の曲線と呼応するように表現しています。歌意では紅葉が流れる竜田川の景色に主眼がおかれていますが、本図では人々の表情や動きに焦点が当てられています。

「百人一首乳母かゑとき」シリーズの展示期間 ※作品名からシリーズ名を省略しているため、通例の歌人名とは異なります。順不同。

▼前期展示（12/15～1/22）

「天智天皇」「柿の本人麿」「小野の小町」「僧正遍照」「伊勢」「元良親王」「文屋朝康」「藤原道信朝臣」「権中納言定家」

*「菅家」（12/15～1/8）

▼後期展示（1/24～2/26）

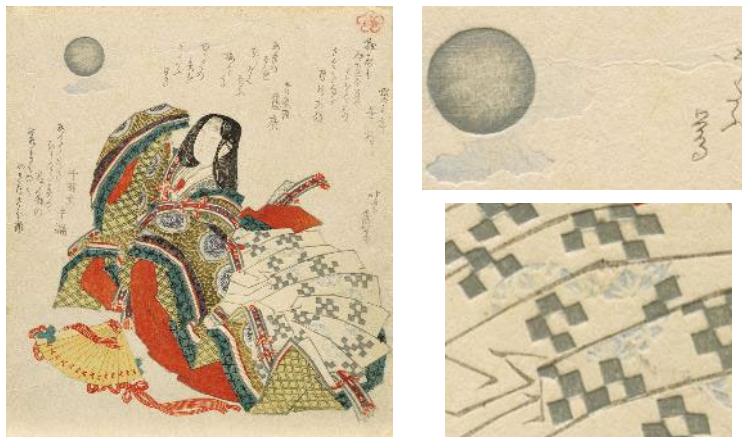
「持統天皇」「中納言家持」「安倍仲麿」「参議篁」「在原業平」「藤原繁行朝臣」「源宗于朝臣」「貞信公」「春道列樹」「三條院」「大納言経信」

▼作品を替えて通期展示

「猿丸大夫」「大中臣能宣朝臣」

※全てすみだ北斎美術館蔵

注目！歌人・赤染衛門（あかぞめえもん）を主題にした摺物



葛飾北斎「五歌仙 月」すみだ北斎美術館蔵（作品を替えて通期展示）

本作は、北斎が為一（いいつ）と称した時期の美人画に、狂歌が添えられた摺物です。『百人一首』に「やすらは（わ）でねなましものをさ夜ふけて かたぶくまでの月を見しかな」が選出されている歌人・赤染衛門を主題にしたといわれ、月を仰ぎ見る美人の構図は、その歌意を踏まえて描かれたと考えられます。左上の月や着物には銀摺（ぎんずり）が見られ、月にかかる雲の表現には、凹凸をつけることだけで表す空摺（からずり）が用いられるなど、大変豪華な作品です。

開催概要

展覧会名	北斎かける百人一首
会期	2022年12月15日（木）～2023年2月26日（日）※前後期で一部展示替えを予定 前期 2022年12月15日（木）～2023年1月22日（日） 後期 2023年1月24日（火）～2月26日（日）
休館日	毎週月曜日、年末年始（12月29日～1月1日） ※開館：1月2日（月・休）、1月3日（火）、1月9日（月・祝） 休館：1月4日（水）、1月10日（火）
開館時間	9:30～17:30（入館は17:00まで）
主催	墨田区・すみだ北斎美術館
お問い合わせ	03-6658-8936（9:30～17:30 ※休館日を除く）
ホームページ	https://hokusai-museum.jp/100Poems/

■観覧料 AURORA（常設展示室）、常設展プラス観覧料含む

通常料金	一般	高校生 大学生	65歳以上	中学生	障がい者	小学生以下
個人	1,000円	700円	700円	300円	300円	無料

- 本展のチケットは、会期中観覧日当日に限り、AURORA（常設展示室）、常設展プラスもご覧になれます。
- 団体でのご来館は、当面の間、受付を行いません。

■前売券 2022年12月14日（水）まで販売中

通常料金の20%引き！

前売料金	一般	高校生 大学生	65歳以上	中学生	障がい者	小学生以下
個人	800円	560円	560円	240円	240円	無料

- 中学生、高校生、大学生（高専、専門学校、専修学校生含む）は生徒手帳または学生証をご提示ください。
- 65歳以上の方は年齢を証明できるものをご提示ください。
- 身体障がい者手帳、愛の手帳、療育手帳、精神障がい者保健福祉手帳、被爆者健康手帳などをお持ちの方及びその付添の方1名まで、障がい者料金でご覧いただけます。入館の際は、身体障がい者手帳などの提示をお願いします。
- 団体販売はございません。
- お一人様につき、10枚までの販売とさせていただきます。
- 当前売券でのご観覧当日に限り、AURORA（常設展示室）、常設展プラスもご覧いただけます。

<前売券／当日観覧券 販売場所>

・ すみだ北斎美術館 1階エントランス受付	※店頭販売のみ／開館日の 9:30-17:00
・ 両国観光案内所	※店頭販売のみ／10:30-19:00
・ ローソンチケット (Lコード: 35793)	https://l-tike.com/
・ カンフェティ (Confetti)	http://confetti-web.com/sumidahokusai/

■関連イベント

○スライドトーク「北斎かける百人一首」展の見どころ

講師 本展担当学芸員
日時 1月14日(土)、2月4日(土) 各日 14:00~14:30 (開場 13:30)
会場 MARUGEN100 (講座室)
定員 50名予定 (当日 13:30 から講座室入口にて整理券配布)
料金 無料 (ただし、企画展観覧券か前売券、または年間パスポートが必要です)

○江戸文化体験「百人一首かるたを体験しよう！」

日時 1月7日(土)、2月11日(土・祝) 14:00~15:00 (開場 13:30)
会場 MARUGEN100 (講座室)
定員 15名予定。
申込 事前申込制を予定。詳細はホームページにてお知らせいたします。
対象 小学3~6年生 (小学3年生未満は保護者同伴で参加可能。参加者1名につき保護者は2名まで。)
料金 無料 (ただし、企画展観覧券か前売券、または年間パスポートが必要です)

- 新型コロナウイルス感染予防・拡大防止のため、会期・開館時間・観覧料・イベント・講演会の開催など変更、中止の可能性がございます。
- 最新の状況は、すみだ北斎美術館公式ホームページにて最新情報をご確認ください。

■オリジナルリーフレット

本展オリジナルリーフレットを1階ミュージアムショップにて販売します。すみだ北斎美術館が所蔵する「百人一首乳母かゑるとき」シリーズから5点の作品図版と解説に加え、江戸時代の『百人一首』事情がうかがえる作品などをオールカラーで紹介！

タイトル	「北斎かける百人一首」リーフレット
価格	税込 300円
発売日	12月15日(木)
判型 / ページ数	A4 縦長 8ページ

本展チラシ裏面について訂正とお詫び

チラシ裏面について下記の誤りがありましたので、以下の通り訂正いたします。深くお詫び申し上げます。

- ・【誤】 作品名「百人一首宇破か縁説 貞倍公」 → 【正】「百人一首宇破か縁説 貞信公」
- ・【誤】 作品名「風流源氏かるた」 → 【正】「風流源氏うたがるた」

年末年始にちなんだ特別展示

□綴プロジェクト高精細複製画「新年風俗図(初夢・朝化粧)」特別展示

- ・ 会期 2022年12月15日(木)~2023年2月26日(日)
- ・ 場所 3階ホワイエ
- ・ 展示 葛飾北斎「新年風俗図(初夢・朝化粧)」高精細複製画(原画:フリーア美術館蔵)
- ・ 料金 無料(ただし、観覧券または、年間パスポートが必要です)

□常設展プラス | 隅田川兩岸景色図巻(複製画)と北斎漫画

- ・ 会期 開催中~2023年11月26日(日)(予定)
- ・ 場所 4階企画展示室
- ・ 観覧料 一般700円、高校生・大学生600円、65歳以上600円、中学生200円、障がい者200円、小学生以下無料
- ・ ホームページ <https://hokusai-museum.jp/modules/Exhibition/exhibitions/view/2394>

今後の企画展のお知らせ

展覧会名	北斎バードパーク
会期	2023年3月14日(火)～5月21日(日) ※前後期で一部展示替えを予定
	前期 3月14日(火)～4月16日(日)
	後期 4月18日(火)～5月21日(日)
休館日	毎週月曜日
開館時間	9:30～17:30 (入館は17:00まで)
主催	墨田区・すみだ北斎美術館



葛飾北斎「鴟 翠雀 虎耳草 蛇莓」(前期)
すみだ北斎美術館蔵

北斎バードパークへようこそ！

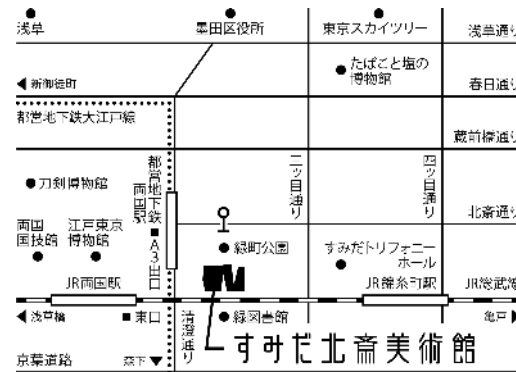
現在も鳥の愛好者は多いですが、北斎も鳥を描いた作品を多く手がけ、その優れた描写は錦絵に花鳥画のジャンルを確立させるのに一役買っています。本展では、北斎一門の描く様々な鳥や、鳥の意匠を展覧し、バードパークで多くの鳥たちとふれあうように、その美しさや画技の素晴らしさを身近に感じていただきます。さらに、鳥が舞台装置としての役割を果たしている点にも着目し、鳥によって表現された季節や場所、人物の思いなどを読みとくとともに、北斎が本物の鳥を制作の演出に使用した「竜田川に紅葉の図」のエピソードをご紹介します。北斎の描いた鳥の翼によって、当時の人々と鳥の織りなす世界をお楽しみください。

▶2024年2月までに開催する企画展予定を更新しました。

<https://hokusai-museum.jp/modules/Exhibition/exhibitions/year>

すみだ北斎美術館 The Sumida Hokusai Museum

開館時間	9:30～17:30 (入館は17:00まで)
休館日	毎週月曜日(月曜が祝日または振替休日の場合はその翌平日)、 年末年始(12月29日～1月1日)
所在地	〒130-0014 東京都墨田区亀沢 2-7-2
お問い合わせ	03-6658-8936 (9:30～17:30 ※休館日を除く)
ホームページ	https://hokusai-museum.jp/
Twitter	@HokusaiMuseum/
Facebook	@THE.SUMIDA.HOKUSAI.MUSEUM
YouTube	https://www.youtube.com/channel/UC2ywKxcxhYowjfoAk2LflRg
アクセス	都営地下鉄大江戸線「両国駅」A3出口より徒歩5分
	JR総武線「両国駅」東口より徒歩9分
	JR総武線「錦糸町駅」北口より墨田区内循環バスで5分



報道関係の
お問い合わせ先

すみだ北斎美術館 広報・プロモーショングループ
野田 / 中原 / 林 (アシスタント高橋)
TEL : 03-6658-8991 / FAX : 03-6658-8992
Email : hm-pr@hokusai-museum.jp



｜ 入館方法のご案内 ｜

当館では、新型コロナウイルス感染症の感染・拡散を防止し、皆さまに安心してご鑑賞いただくために、以下をお願いしております。ご来館前に必ずご一読いただき、ご協力いただきますようお願いいたします。なお、当館では入館のための日時指定予約を行っておりません。ご希望の日時にお越しください。館内・展示室内・ミュージアムショップ内が混雑し、一定の人数を超えた場合は入場制限を行う場合がありますので、ご了承ください。

なお、今後予告なしに展覧会の会期・開館時間・観覧料・イベント・講演会の開催など変更、中止の可能性がございます。最新の情報を当館ホームページでご確認のうえ、ご来館ください。

｜ ご来館のお客様へのお願い ｜

- 発熱及び体調不良の方は、来館自粛のほどお願いいたします。
- 入館前の検温と手指消毒
入館時に検温と手指の消毒をお願いしています。
チケットカウンターに自動検温/手指消毒器（非接触型）を設置しています。検温の結果 37.5℃以上の発熱が確認された場合は、入館をご遠慮ください。咳・のどの痛み・発熱・倦怠感などの症状があるお客様は入館をお控えください。消毒のご協力が難しい際は、入館をご遠慮いただく場合がございます。

ミュージアムショップ入口に手指消毒液を設置しています。入店時には再度手指の消毒をお願いしています。

<ご観覧前/後>
4階の AURORA（常設展示室）にはタッチパネルがあります。ご観覧前/後には消毒液にて手指の消毒をお願いいたします。
- マスク着用
館内ではマスクご着用を必ずお願いいたします。咳やくしゃみをされる際には「咳エチケット」（マスク、ハンカチ、ティッシュなどで口をしっかりと覆う）にご協力ください。
- 観覧券保管
入館日の確定のため、観覧券半券はお持ち帰りの上、保管をお願いいたします。
- 入場制限
館内滞在人数によっては、入館制限、展示室の入場制限、ミュージアムショップの入場制限を実施することがあります。
- エレベーター定員
エレベーターの定員を3名に制限しております。ご家族や介助者の方は同時にご利用いただけます。
- 展示室、ミュージアムショップをはじめ、館内での会話はお控えください。
- 展示室内の展示ケースにはお手を触れないでください。

｜ すみだ北斎美術館の感染予防対策 ｜

- お客様がご利用になる手摺り、エレベーター操作ボタン、洗面所の取手/カラン等は1日4回の消毒作業を実施しております。展示ケース等の一部には水分やアルコールが使えないため乾拭きのみ実施しております。
- お客様と接する当館スタッフはマスクを着用しております。
受付・ショップにウイルス飛沫予防のパネルを設置しております。
- 良好な館内環境を保つため、入館制限やお声掛けを行う場合がございます。
- 新規の団体ご予約は当面の間中止いたします。

企画展「北斎かける百人一首」 展覧会広報用 作品画像請求紙

画像のお申込みにあたり以下の注意事項を必ずご一読いただき、全て遵守をお願いいたします。

◀ 画像貸出に関して注意事項 ▶

- ・画像を使用の際は、クレジット全文（作家名・作品名・所蔵先・展示期間）の表記が必須となります。
- ・画像は記事などで本展をご紹介いただける場合に限りご利用いただけます。
本展の広報に関わらない出版物や映像への使用・転載、商業利用はできません。
- ・画像の複製・貸与・頒布・配布・販売などはお断りいたします。
- ・画像は全図でご掲載ください（部分図のみの使用は不可となります）。
- ・ご使用後は、画像データの破棄をお願いいたします。
- ・展示作品は都合により変更することがあります。

ご希望の番号にチェックをお願いいたします。

1. 葛飾北斎「百人一首うばがゑとき 僧正遍照」すみだ北斎美術館蔵（前期）
2. 葛飾北斎「百人一首宇破か縁説 貞信公」すみだ北斎美術館蔵（後期）
3. 溪斎英泉『日用雑録婦人珠文匣 秀玉百人一首小倉栞』すみだ北斎美術館蔵（頁を替えて通期展示）
4. 葛飾北斎「美人カルタ」すみだ北斎美術館蔵（後期）
5. 抱亭五清「美人と花籠図」すみだ北斎美術館蔵（前期）
6. 葛飾北斎「楊枝屋店先」すみだ北斎美術館蔵（前期）
7. 葛飾北斎「百人一首うはかゑとき 小野の小町」すみだ北斎美術館蔵（前期）
8. 葛飾北斎「百人一首乳母か絵説 在原業平」すみだ北斎美術館蔵（後期）
9. 葛飾北斎「五歌仙 月」すみだ北斎美術館蔵（作品を替えて通期展示）

貴社名
貴媒体名
部署名 (役職名)
ご芳名
ご連絡先 TEL FAX E-mail
ご掲載・放送予定 月 日
備考 ※ご要望などございましたらご記入下さい。



報道関係の
お問い合わせ先

すみだ北斎美術館 広報・プロモーショングループ
野田 / 中原 / 林 (アシスタント高橋)
TEL : 03-6658-8991 / FAX : 03-6658-8992
Email : hm-pr@hokusai-museum.jp

